



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月9日

上場会社名 福井コンピュータホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9790 URL <https://www.fukuicompu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 グループCEO (氏名) 佐藤 浩一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 グループCFO/CHRO (氏名) 橋本 彰 (TEL) 0776-53-9200
 配当支払開始予定日 ー
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	3,481	△1.6	1,400	△0.3	1,424	△0.4	968	0.0
2024年3月期第1四半期	3,537	11.8	1,403	26.6	1,429	26.9	968	27.4

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 975百万円(△4.9%) 2024年3月期第1四半期 1,025百万円(38.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	46.84	ー
2024年3月期第1四半期	46.82	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	30,066	24,038	80.0
2024年3月期	29,763	24,407	82.0

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 24,038百万円 2024年3月期 24,407百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	ー	0.00	ー	65.00	65.00
2025年3月期	ー				
2025年3月期(予想)		0.00	ー	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,875	△1.6	2,698	△6.7	2,718	△7.6	1,792	△9.2	86.67
通期	13,837	0.1	5,390	△3.5	5,430	△4.3	3,572	△6.4	172.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期1Q	20,700,000株	2024年3月期	20,700,000株
2025年3月期1Q	24,790株	2024年3月期	24,790株
2025年3月期1Q	20,675,210株	2024年3月期1Q	20,675,210株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当社グループ（当社及び連結子会社）における当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高3,481百万円（前年同期比1.6%減）、営業利益1,400百万円（前年同期比0.3%減）、経常利益1,424百万円（前年同期比0.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益968百万円（前年同期比0.0%増）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

(建築システム事業)

建築システム事業の売上高は1,650百万円（前年同期比11.5%増）、営業利益は585百万円（前年同期比45.2%増）となりました。当第1四半期連結累計期間において、住宅事業及び建材事業では、2025年の建築基準法改正に伴う対応需要の拡大により、製品及び保守サービスの売上が好調に推移いたしました。またBIM事業では、建設業の働き方改革と生産性向上をテーマに2024年5月にGLOOBE2024をリリースし、国産BIMシステムの強みを活かした展開により新規ユーザーが増加し、製品及び保守サービスの売上が前年同期比で増収となりました。その結果、前年同期比で増収増益となりました。

(測量土木システム事業)

測量土木システム事業の売上高は1,798百万円（前年同期比0.5%減）、営業利益は858百万円（前年同期比1.7%増）となりました。当第1四半期連結累計期間は、国土交通省が推進する「i-Construction 2.0」やBIM/CIM原則適用で3次元対応需要が拡大し、土木事業における3次元商材の売上が好調に推移しました。一方で、測量事業に関しては、当四半期には前年同期に行った主要製品のバージョンアップを行っていない事も影響し、前年同期比でわずかに売上が減少しました。その結果、前年同期比で減収増益となりました。

(ITソリューション事業)

ITソリューション事業の売上高は32百万円（前年同期比87.0%減）、営業損失は7百万円（前年同四半期は営業利益175百万円）と前年同期比で減収減益となりました。当第1四半期連結累計期間は、主だった選挙が実施されず、前年同期においては2023年4月に行われた統一地方選挙の出口調査システムにかかわる売上を計上しているため、減収減益となりました。

(投資事業)

当第1四半期連結累計期間における営業損失は、運営経費による0百万円となっております。（前年同期は収益及び利益又は損失は発生しておりません。）

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は30,066百万円となり、前連結会計年度末より303百万円増加しました。主な要因は、現金預金及び投資有価証券の増加、繰延税金資産の減少によるものであります。

負債合計は6,028百万円となり、前連結会計年度末より671百万円増加しました。主な要因は、前受金及び未払金の増加、未払法人税等の減少によるものであります。

純資産は24,038百万円となり、前連結会計年度末より368百万円減少しました。これに伴い、自己資本比率は80.0%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2024年5月10日の決算短信で公表いたしました2025年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,834	20,021
受取手形	354	395
売掛金	1,390	1,309
商品及び製品	38	41
仕掛品	33	16
原材料及び貯蔵品	4	4
その他	896	986
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	22,551	22,774
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,003	989
土地	1,153	1,153
その他（純額）	237	234
有形固定資産合計	2,394	2,377
無形固定資産	135	153
投資その他の資産		
投資有価証券	3,879	4,139
繰延税金資産	468	319
その他	337	306
貸倒引当金	△4	△4
投資その他の資産合計	4,681	4,761
固定資産合計	7,211	7,292
資産合計	29,763	30,066

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	52	45
未払法人税等	1,037	293
前受金	2,394	2,610
賞与引当金	611	286
役員賞与引当金	61	0
その他	916	2,486
流動負債合計	5,071	5,723
固定負債		
繰延税金負債	284	304
固定負債合計	284	304
負債合計	5,356	6,028
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,631	1,631
資本剰余金	1,500	1,500
利益剰余金	20,552	20,176
自己株式	△59	△59
株主資本合計	23,624	23,248
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	782	789
その他の包括利益累計額合計	782	789
純資産合計	24,407	24,038
負債純資産合計	29,763	30,066

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	3,537	3,481
売上原価	777	773
売上総利益	2,759	2,708
販売費及び一般管理費	1,356	1,307
営業利益	1,403	1,400
営業外収益		
受取利息	8	7
受取配当金	14	12
受取保険金	—	0
受取手数料	2	2
その他	0	0
営業外収益合計	25	23
経常利益	1,429	1,424
税金等調整前四半期純利益	1,429	1,424
法人税、住民税及び事業税	315	289
法人税等調整額	145	165
法人税等合計	461	455
四半期純利益	968	968
親会社株主に帰属する四半期純利益	968	968

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	968	968
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	57	7
その他の包括利益合計	57	7
四半期包括利益	1,025	975
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,025	975
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建築システム 事業	測量土木 システム事業	I Tソリュー ション事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,480	1,806	251	3,537	—	3,537
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,480	1,806	251	3,537	—	3,537
セグメント利益	403	844	175	1,423	△19	1,403

(注) 1. セグメント利益の調整額△19百万円は、グループ会社からの経営管理料等及びグループ管理にかかる費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

国内外の建設テックスタートアップ等への投資を目的として「IFAC合同会社」並びに「IFAC投資事業有限責任組合」を新規設立したことに伴い、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを、従来の「建築システム事業」、「測量土木システム事業」及び「ITソリューション事業」の3区分に「投資事業」を追加した4区分に変更しております。

なお、「投資事業」については、当第1四半期連結会計期間は収益及び利益又は損失が発生していないため、表には記載しておりません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建築システム 事業	測量土木 システム事業	I Tソリュー ション事業	投資事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,650	1,798	32	—	3,481	—	3,481
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,650	1,798	32	—	3,481	—	3,481
セグメント利益又は損失 (△)	585	858	△7	△0	1,435	△35	1,400

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△35百万円は、グループ会社からの経営管理料等及びグループ管理にかかる費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	48百万円	35百万円